

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理  
送信日時: 2017年2月12日 日曜日 21:52  
宛先: csih@googlegroups.com  
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年2月12発行  
添付ファイル: 愛知大学公開研究会(2017.2.25開催).pdf  
分類項目: 分類項目 赤

---

中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年2月12日発行

---

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】  
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】  
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】  
[http://csih.sakura.ne.jp/syoseki/syoseki\\_hannpuitirann2016.3.pdf](http://csih.sakura.ne.jp/syoseki/syoseki_hannpuitirann2016.3.pdf)

【CONTENTS】

---

- 【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定
- 【2】 シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第35回のご案内【再送】
- 【3】 愛知大学中部地方産業研究所 第16回「地域・産業・大学」公開研究発表会のご案内【New】
- 【4】 中部産業遺産研究会 第145回定例研究会／見学会のご案内【New】

---

【1】 中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

---

- シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第35回 2017/02/26（日）13:00～16:45  
トヨタ産業技術記念館
- 第145回定例研究会／見学会 2017/03/26（日）13:45～  
安城市内：新美南吉下宿、旧安城高等女学校など
- 産業考古学会第41回総会 2017/05/20（土）～21（日）やしお生涯楽習館（草加駅東）
- 中部産業遺産研究会第24回総会／第146回定例研究会 2017/05/28（日）13:30～  
名古屋市市政資料館 第3集会室（地下鉄「市役所駅」東へ500m）  
記念講演「鉄道と産業遺産」（仮）藤井 建
- 第147回研究会 2017/07/23（日）予定 13:00～14:15 トヨタ産業技術記念館 ホールA
- 第3回さんぎ大学 2017/07/23（日）同上 14:30～16:50 同上
- 第148回例会／見学会 2017/09/24（日）13:00～ 未定
- 産業考古学会2017年度全国大会 2017/10/27～29  
プレ見学会 2017年10月27日（金）午後（見学先等未定）  
全国大会 2017年10月28日（土）トヨタ産業技術記念館  
見学会 2017年10月29日（日）終日（見学先等未定）
- 豊田佐吉生誕150周年記念行事 2017/11/12（日） トヨタ産業技術記念館
- 第149回例会／パネル展講演会 2017/12/03（日）13:00～17:00 名古屋市都市センター予定

---

## 【2】シンポジウム「日本の技術史をみる眼」第35回のご案内【再送】

---

シンポジウム「日本の技術史をみる眼」  
2017/02/26 13:00～16:45 トヨタ産業技術記念館 ホールA  
<http://csih.sakura.ne.jp/nitigi.html>

【現在、参加申し込み受付中です。会員の皆様のご参加をお願い致します。】

参加申し込みフォームはこちら <http://csih.sakura.ne.jp/sympo.html>

■テーマ 「ものづくりとデザイン –産業の近代化とデザインの歩み–」

### ■開催趣旨

今回は、デザインを切り口として、産業遺産を見て、考える手がかりにしたいと思えます。

『デザイン』は、意匠とも言い、「工夫を凝らすこと」さらに「美術、工芸、工業から生み出す品の形や色など様々な工夫すること」です。

先人が何を思い、考え、どのようにデザインして来たかを学び、産業遺産の意義をより多面的に感じたいと思います。そして、その産業遺産を将来に生かし、活かせる道を歩みたいと考えています。

今シンポジウムにて、工業デザインという切り口と、中部地区において発達した近代産業の代表格である自動車や工作機械を例にとって、『デザイン』がはたしてきたことを、参加者みなさんと考えましょう。

■主催 中部産業遺産研究会

■共催 トヨタ産業技術記念館

### ■日程

13:00～ 開会

13:05～ 講演

基調講演 「デザイン視点でのモノづくりと社会的価値の変遷」

講師 布垣 直昭氏（トヨタ博物館館長）

講演 「マザーマシンにみるデザイン変遷」

講師 梅本 良作氏（会員、名城大学 理工学部 技術員）

15:30～ 質疑応答・意見交換など

16:45 閉会

(17:05～18:45 懇親会 場所：ブリックエイジ)

■シンポジウム参加費：中部産業遺産研究会会員 500円  
一般 1,000円（シンポ講演報告資料集の代金を含む）  
学生で資料を必要としない場合は無料

■申込方法：ホームページからお申し込み下さい。

<http://csih.sakura.ne.jp/sympo.html>

■参加費の振込方法（できれば事前振り込みをお願い致します）

郵便振込 口座番号：00880-2-83831

口座名称：シンポジウム「日本の技術史をみる眼」

（振込む時間が取れない場合は、当日受付で支払うこともできます）

### ■お問い合わせ

\* シンポジウムの問合せ先

シンポジウム実行委員会事務局 八田 健一郎

E-mail：[kenhatta@hm4.aitai.ne.jp](mailto:kenhatta@hm4.aitai.ne.jp)

---

【3】愛知大学中部地方産業研究所 第16回「地域・産業・大学」公開研究発表会のご案内【New】

---

愛知大学中部地方産業研究所の定例の公開研究会が2月25日に開催されます。

詳細は添付のPDFファイルの通りです。

ご都合のつく方は是非ご参加下さい。

---

【4】中部産業遺産研究会 第145回定例研究会／見学会のご案内【再送】

---

「新美南吉の下宿、大正後期～昭和初期の長屋門を構える家屋、南吉館、  
旧安城高等女学校、南吉文学碑、鑄鉄製の吸い上げポンプ」

日時：平成29年3月26日（日）午後13時45分より（荒天中止）

集合場所：名鉄西尾線「北安城」駅（新安城駅で、名鉄名古屋本線から  
西尾線の普通電車に乗換えが必要）

運賃：名鉄名古屋～北安城 片道(乗車券600円)、豊橋～北安城 片道(乗車券730円)

行き電車：名古屋方面より豊橋行き特急(一部特別車)に乗車  
名鉄名古屋(13時03分発)～金山(13時07分発)～神宮前(13時10分発)～  
新安城(13時29分着)  
新安城にて名鉄「西尾線」西尾行きに乗り換え  
新安城(13時38分発)～北安城(13時40分着)

豊橋方面より名鉄岐阜行き急行に乗車  
豊橋(12時53分発)～国府(13時02分着)～東岡崎(13時18分)～  
新安城(13時24分)乗換え  
新安城にて名鉄「西尾線」西尾行きに乗り換え  
新安城(13時38分発)～北安城(13時40分着)

行程：13：40名鉄「北安城」集合  
（駅舎にてトイレ使用・その後安城駅まで公衆トイレを未確認）  
13：45北安城駅～徒歩(15分足らず)、新美先生の下宿に到着  
（幸運ですと14：00の時報を聞くことができます）  
14：00～14：30（およそ30分間）、下宿を見学  
14：30～15：00（およそ30分間）、新田地区を見学  
（安城市新田町出郷：しんでんちょう・でこ37番地付近には、おそらく  
大正後期～昭和初期の長屋門を構える家屋が見られます）  
タイミングが良ければ、新美先生の下宿で15：00の時報を聞きます。  
15：05新田町～徒歩（20分ほど）、名鉄「西尾線」高架橋ならびに  
「北明治稲荷社」を見学しながら、JR安城駅前付近に到着  
15：30～16：00新美先生を前面に押し出す安城市のまちづくり見学、  
南吉館（まちづくり機能）、新美先生と生徒の像、シャッター絵画  
16：00～徒歩(10分程度)旧安城高等女学校に到着  
16：10～16：40元の高女は現在、安城市立桜町小学校：兵十とごんの碑  
16：45～17：00安城公園の南端にある南吉文学碑（安城七夕神社の北側）、  
安城公園の西側が明治川神社（都築弥厚たちを祀る）から東側に分かれた  
「明治用水」支流。半場川・油ヶ淵から新川または高浜川より衣浦湾。  
下記「花ノ木橋」も同支流（枝川・東井筋・矢作川）に架かる。  
17：00～17：20花ノ木町6番地の1号付近「鑄鉄製の吸い上げポンプ」  
その後懇親会を予定（希望者）

愛知大学中部地方産業研究所

参加無料  
〈申込不要〉

お気軽に会場までお越しください

第16回 2016年度

# 「地域・産業・大学」 公開研究発表会

2017.2.25 土 13:00~

愛知大学 豊橋校舎  
本館 5階 / 第3・4会議室

司会進行  
竹田 聡  
地域政策学部教授・運営委員

|                |  |  |
|----------------|--|--|
| 13:00-         | 阿部 聖<br>地域政策学部教授・所長                          | 開会挨拶   |
| 01 13:10-13:40 | 樋野 芳雄<br>国際コミュニケーション学部教授・所員                  | 有機農業の展開と社会構想論                                  |
| 02 13:40-14:10 | 村松 幸広<br>経営学部教授・所員                           | アグリビジネスの新展開<br>ー中部地域を中心とした農産物のブランド化とマーケティング戦略ー |
| 03 14:10-14:40 | 飯塚 隆藤<br>地域政策学部准教授・所員                        | 明治期河川舟運GISデータベースの構築とその活用<br>ー天竜川流域を事例にー        |
| 04 14:40-15:10 | 鄭 智允<br>地域政策学部准教授・所員                         | 政令市になった村の自治<br>ー浜松市旧龍山村のむらづくりー                 |
| 05 15:10-15:40 | 黍嶋 久好<br>研究員                                 | 長野県根羽村の流域連携と地域内循環の村づくりに関する研究                   |
| 06 15:40-16:10 | 天野 武弘<br>研究員                                 | 国内に現存する歴史的ガラ紡績機の実態                             |
| 07 16:10-16:40 | 別所 興一<br>客員所員                                | 地域文化誌『渥美半島の風』編集・刊行上の課題                         |
| 17:00-         | 終了後は報告者を囲んで交流会を行ないます（参加費1人1,000円；当日お申込みください） |  |

愛知大学  
中部地方産業研究所

愛知大学  
AICHI UNIVERSITY

愛知大学 中部地方産業研究所  
TEL 0532-47-4140 FAX 0532-47-4187  
〒441-8522 愛知県豊橋市町畑町1-1  
豊橋鉄道渥美線 新豊橋駅より6分  
「愛知大学前」駅下車

Access

